

兵庫県のみ漁場環境情報 (鹿ノ瀬海域 6号)

海域全般にコシノディスカスをはじめ前回(12/9)調査と同種の珪藻が見られます。これら珪藻がやや目立って確認されたこの海域東部～北角地点の窒素は、 $1 \mu\text{g-at/L}$ 台半ば～ $2 \mu\text{g-at/L}$ とやや低い値でしたが、西部域の窒素は $3 \mu\text{g-at/L}$ 前後で前回調査並みの値となっています。

(水温) 漁場平均 14.3°C 。平年比 0.7°C 高く、昨年比 0.7°C 低い。(塩分) 平均 32.13psu 。前回(32.13)と同値。

(栄養塩、珪藻) コシノディスカスやキートセロス、連鎖して肉眼視される筒状の珪藻(ギナルディア・デトヌラ)等数種が全域で見られた。今回調査は季節風による時化が数日あった後、また干潮～上げ始めということでこれら珪藻が多く発生している東播漁場地先の海水が、北角地点や東部域に波及していたものと考えられる。明石海峡部周辺海域の窒素は $3\sim 5 \mu\text{g-at/L}$ 、この海域西部では $3 \mu\text{g-at/L}$ の値を示しており鹿ノ瀬漁場全体的な栄養塩濃度は、前回調査と比較し大きな増減はないものと思われる。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	17.1	14.3	13.6	15.0
窒素	2.9	2.2	5.3	4.2
リン	0.64	0.54	0.63	0.69

(12/9) (12/23)

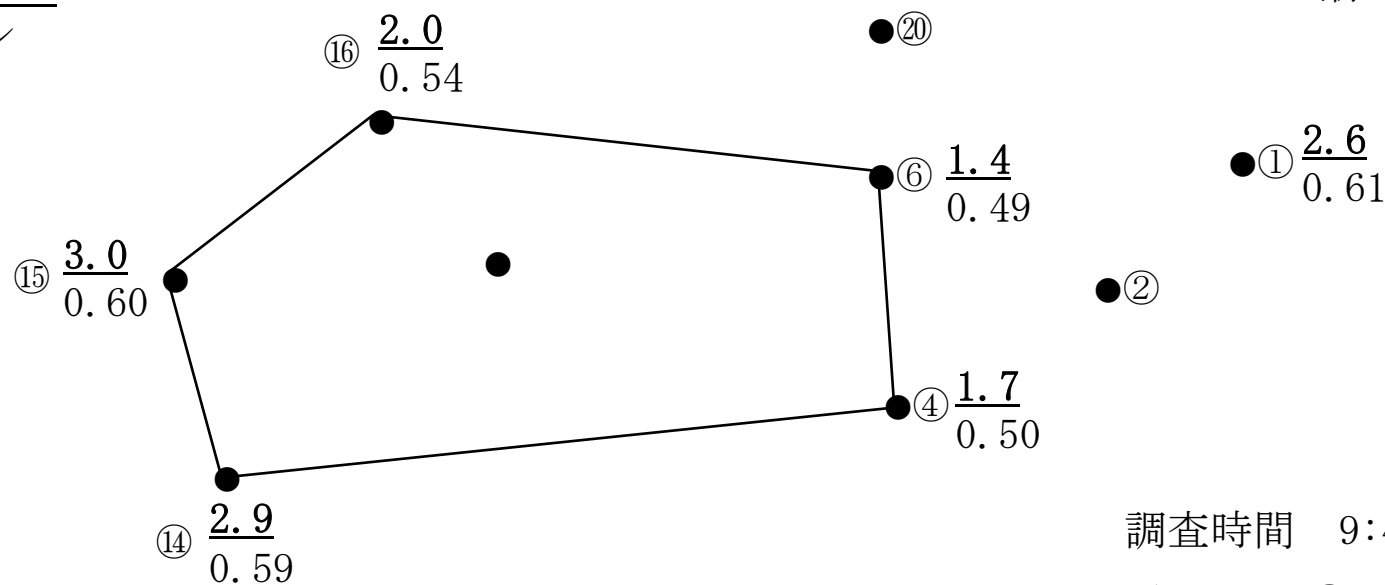
2020年12月21日調査

栄養塩図

潮：上げ始め

窒素

リン



調査時間 9:40～10:22

(カンタマ① 7:43 干潮)

水温・塩分図

水温

塩分

